

インデックスファンドDAX (ドイツ株式)

運用報告書 (全体版)

第10期 (決算日 2024年2月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「インデックスファンドDAX (ドイツ株式)」は、2024年2月20日に第10期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	2014年3月10日から2049年2月19日までです。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド ドイツ株式」受益証券に投資を行ない、ドイツの株式市場を代表する指数 (DAX指数 (配当込み、円換算ベース)) に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	インデックスファンドDAX (ドイツ株式)	「インデックス マザーファンド ドイツ株式」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド ドイツ株式	ドイツの金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	インデックスファンドDAX (ドイツ株式)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド ドイツ株式	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

<642312>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			DAX指数 (配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資 産額		
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率					期 騰 落	中 率
	円		円		%		%	%	百万円		
6期(2020年2月20日)	11,250		0		15.0	123.77	16.7	95.6	4.3	—	2,669
7期(2021年2月22日)	11,948		0		6.2	133.56	7.9	93.4	6.6	—	2,172
8期(2022年2月21日)	12,891		0		7.9	146.32	9.6	94.0	5.6	—	1,578
9期(2023年2月20日)	14,508		0		12.5	165.81	13.3	92.0	8.6	—	1,545
10期(2024年2月20日)	17,832		0		22.9	206.54	24.6	94.5	5.5	—	1,760

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 「DAX指数」とは、フランクフルト証券取引所上場銘柄のうち、主要40銘柄で構成されたドイツの代表的な株価指数です。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが同指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2024年2月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		D A X 指 数 (配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2023年2月20日	14,508	—	165.81	—	92.0	8.6
2月末	14,516	0.1	165.97	0.1	91.8	7.7
3月末	14,749	1.7	168.78	1.8	92.1	7.8
4月末	15,236	5.0	174.54	5.3	91.7	7.8
5月末	15,433	6.4	178.11	7.4	95.7	3.7
6月末	16,236	11.9	187.53	13.1	93.1	6.8
7月末	16,592	14.4	190.92	15.1	90.3	9.5
8月末	16,465	13.5	189.54	14.3	92.0	7.5
9月末	15,679	8.1	180.66	9.0	93.5	6.0
10月末	15,114	4.2	174.23	5.1	93.3	6.0
11月末	16,880	16.3	194.83	17.5	95.2	4.6
12月末	16,949	16.8	195.81	18.1	92.9	6.2
2024年1月末	17,515	20.7	202.59	22.2	94.0	5.5
(期 末)						
2024年2月20日	17,832	22.9	206.54	24.6	94.5	5.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

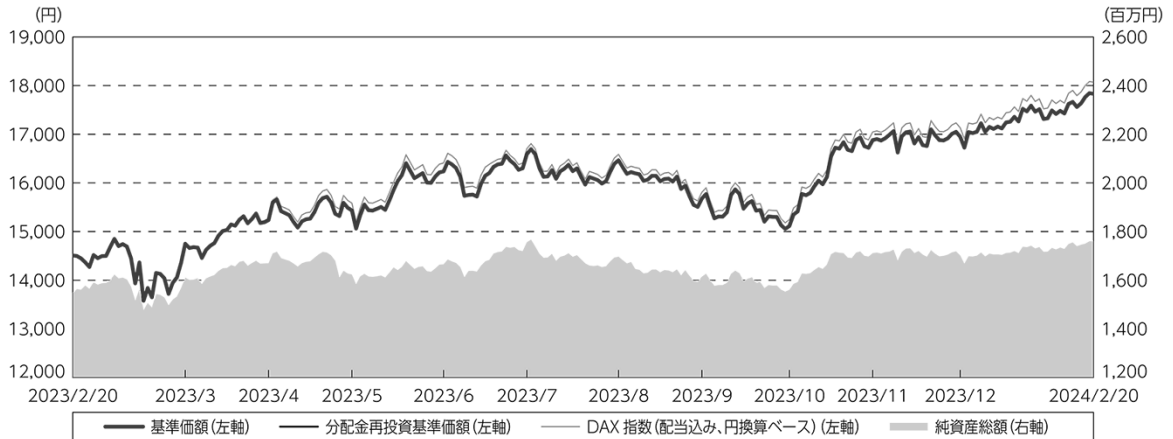
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

（2023年2月21日～2024年2月20日）

期中の基準価額等の推移



期首：14,508円

期末：17,832円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：22.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびDAX指数（配当込み、円換算ベース）は、期首（2023年2月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) DAX指数（配当込み、円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、ドイツの金融商品取引所に上場されている株式に投資し、ドイツの株式市場を代表する指数（DAX指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・ユーロ圏の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたこと。
- ・米国の利上げサイクル終了への期待が強まったことや、欧米のCPIが市場予想を下回り欧米の長期金利が低下したこと。
- ・人工知能（AI）の活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと。
- ・ユーロが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したこと。
- ・イスラエルとイスラム組織ハマスとの間の戦闘激化により地政学的リスクが高まったこと。

投資環境

（ドイツ株式市況）

ドイツの株式市場（DAX指数）は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2023年7月下旬にかけては、インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したことや、米国の地方銀行の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営悪化から金融システムに対する不安が高まったことなどが株価の重しとなったものの、米国のCPIなどのインフレ指標が市場予想を下回り、米国連邦準備制度理事会（FRB）の利上げペース鈍化への期待が強まったことや、ユーロ圏のCPIが市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたことなどから、DAX指数は上昇しました。8月上旬から10月下旬にかけては、米国連邦公開市場委員会（FOMC）の結果を受けて、米国の金融引き締めが長期化するとの見方が改めて広がり、欧米の長期金利が上昇したことや、イスラエルとイスラム組織ハマスとの間の戦闘激化による地政学的リスクの高まりなどが重しとなり、DAX指数は下落しました。11月上旬から期間末にかけては、FOMC後のFRB議長の記者会見を受けて米国の利上げサイクル終了への期待が強まったことや、欧米のCPIが市場予想を下回り欧米の長期金利が低下したこと、AIの活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったことなどが支援材料となり、DAX指数は上昇しました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド ドイツ株式」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド ドイツ株式）

主として、ドイツの金融商品取引所に上場されている株式に投資し、ベンチマークである「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、22.9%の値上がりとなり、ベンチマークである「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」の上昇率24.6%を概ね1.7%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

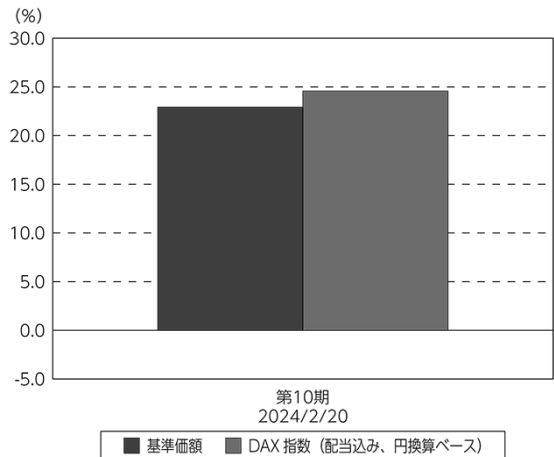
<プラス要因>

- ・ 配当に係る源泉税の還付金を受け取ったこと。

<マイナス要因>

- ・ 配当に係る源泉税の支払いが影響したこと。
- ・ 売買手数料や海外口座管理費用などの支払いが影響したこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

（注）DAX指数（配当込み、円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第10期
	2023年2月21日～ 2024年2月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,831

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド ドイツ株式」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行なう方針です。

（インデックス マザーファンド ドイツ株式）

引き続き、ベンチマークである「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主としてドイツの金融商品取引所に上場されている株式に投資する方針です。また、投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的のため、株価指数先物取引等のデリバティブ取引や外国為替予約取引を活用します。なお、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年2月21日～2024年2月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	123	0.770	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 53 ）	（ 0.330 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 61 ）	（ 0.385 ）	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 9 ）	（ 0.055 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.071	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	（ 11 ）	（ 0.069 ）	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	（ 0 ）	（ 0.002 ）	
(c) そ の 他 費 用	27	0.169	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 11 ）	（ 0.070 ）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.004 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	（ 15 ）	（ 0.095 ）	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標準使用料など
（ そ の 他 ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	161	1.010	
期中の平均基準価額は、15,947円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

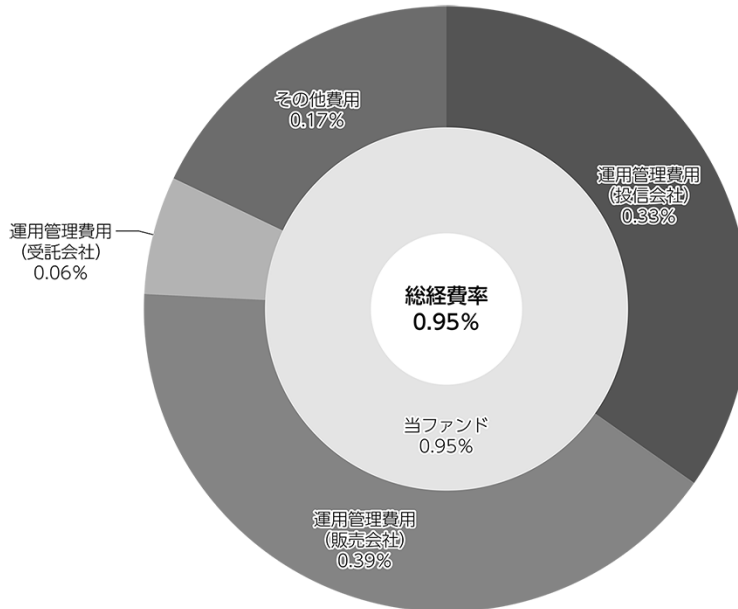
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.95%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インデックス マザーファンド ドイツ株式	千口 169,535	千円 287,664	千口 249,766	千円 433,411

○株式売買比率

(2023年2月21日～2024年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	インデックス マザーファンド ドイツ株式
(a) 期中の株式売買金額	582,969千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,544,358千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年2月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
インデックス マザーファンド ドイツ株式	986,165	905,934	1,760,140

(注) 親投資信託の2024年2月20日現在の受益権総口数は、905,934千口です。

○投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インデックス マザーファンド ドイツ株式	1,760,140	99.5
コール・ローン等、その他	8,590	0.5
投資信託財産総額	1,768,730	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド ドイツ株式において、当期末における外貨建純資産（1,718,209千円）の投資信託財産総額（1,760,166千円）に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ=161.94円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年2月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,768,730,451
コール・ローン等	8,590,080
インデックス マザーファンド ドイツ株式(評価額)	1,760,140,371
(B) 負債	8,418,539
未払解約金	344,135
未払信託報酬	6,453,271
その他未払費用	1,621,133
(C) 純資産総額(A－B)	1,760,311,912
元本	987,166,601
次期繰越損益金	773,145,311
(D) 受益権総口数	987,166,601口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,832円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,065,444,633円、期中追加設定元本額は361,062,898円、期中一部解約元本額は439,340,930円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.7832円です。

○損益の状況（2023年2月21日～2024年2月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,330
受取利息	3
支払利息	△ 1,333
(B) 有価証券売買損益	301,013,169
売買益	359,265,554
売買損	△ 58,252,385
(C) 信託報酬等	△ 14,418,680
(D) 当期損益金(A+B+C)	286,593,159
(E) 前期繰越損益金	186,377,638
(F) 追加信託差損益金	300,174,514
(配当等相当額)	(254,332,709)
(売買損益相当額)	(45,841,805)
(G) 計(D+E+F)	773,145,311
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	773,145,311
追加信託差損益金	300,174,514
(配当等相当額)	(255,663,495)
(売買損益相当額)	(44,511,019)
分配準備積立金	472,970,797

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2023年2月21日～2024年2月20日）は以下の通りです。

項 目	2023年2月21日～ 2024年2月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	38,164,853円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	248,428,306円
c. 信託約款に定める収益調整金	300,174,514円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	186,377,638円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	773,145,311円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	7,831円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2023年2月21日から2024年2月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、2023年11月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（付表、第21条、第22条、第23条、第28条）
- 当ファンドについて、その商品性、基準価額水準および純資産規模等を勘案し、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、2024年1月時点で信託期間が残存25年以上となるよう、2023年11月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第4条）
- 当ファンドについて、運用目標とするベンチマークを構成する指数につき「DAX指数（円換算ベース）」を採用しておりました。このたび、当該ベンチマークが「配当込み」の値動きであることを明確化するため、そのベンチマーク表記を「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」に変更すべく、2023年11月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（付表）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド ドイツ株式

運用報告書

第10期（決算日 2024年2月20日）
（2023年2月21日～2024年2月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年3月10日から原則無期限です。
運用方針	主として、ドイツの金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、ドイツの株式市場を代表する指数（DAX指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。
主要運用対象	ドイツの金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、ドイツの金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、ドイツの株式市場を代表する指数（DAX指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていない株式についても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券等に投資する場合があります。

投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的のため、株価指数先物取引や外国為替予約取引等を活用することがあります。このため、株式の組入総額と株価指数先物取引等の買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<637225>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		D A X 指数 (配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資 産額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
6期(2020年2月20日)	11,837	16.0	123.77	16.7	95.6	4.3	—	2,669
7期(2021年2月22日)	12,682	7.1	133.56	7.9	93.4	6.6	—	2,171
8期(2022年2月21日)	13,803	8.8	146.32	9.6	94.0	5.6	—	1,577
9期(2023年2月20日)	15,670	13.5	165.81	13.3	92.0	8.6	—	1,545
10期(2024年2月20日)	19,429	24.0	206.54	24.6	94.5	5.5	—	1,760

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 「DAX指数」とは、フランクフルト証券取引所上場銘柄のうち、主要40銘柄で構成されたドイツの代表的な株価指数です。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが同指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2024年2月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		D A X 指数 (配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率
	騰 落	率	騰 落	率		
(期首) 2023年2月20日	円	%		%	%	%
	15,670	—	165.81	—	92.0	8.6
2月末	15,681	0.1	165.97	0.1	91.8	7.7
3月末	15,945	1.8	168.78	1.8	92.1	7.8
4月末	16,483	5.2	174.54	5.3	91.7	7.8
5月末	16,709	6.6	178.11	7.4	95.7	3.7
6月末	17,591	12.3	187.53	13.1	93.2	6.8
7月末	17,990	14.8	190.92	15.1	90.3	9.5
8月末	17,866	14.0	189.54	14.3	92.1	7.5
9月末	17,024	8.6	180.66	9.0	93.5	6.0
10月末	16,423	4.8	174.23	5.1	93.3	6.0
11月末	18,356	17.1	194.83	17.5	95.2	4.6
12月末	18,444	17.7	195.81	18.1	92.9	6.2
2024年1月末	19,075	21.7	202.59	22.2	94.0	5.5
(期末) 2024年2月20日	円	%		%	%	%
	19,429	24.0	206.54	24.6	94.5	5.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2023年2月21日～2024年2月20日)

基準価額の推移

期間の初め15,670円の基準価額は、期間末に19,429円となり、騰落率は+24.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ユーロ圏の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたこと。
- ・米国の利上げサイクル終了への期待が強まったことや、欧米のCPIが市場予想を下回り欧米の長期金利が低下したこと。
- ・人工知能（AI）の活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと。
- ・ユーロが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

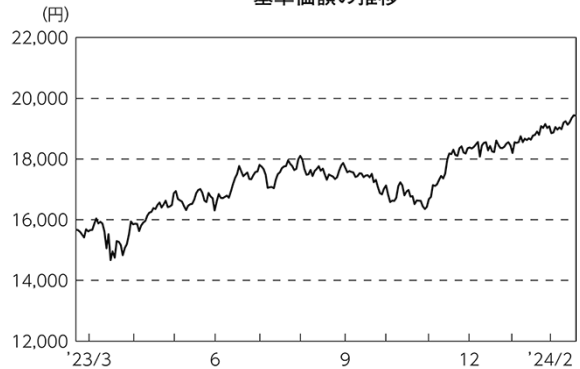
- ・インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したこと。
- ・イスラエルとイスラム組織ハマスとの間の戦闘激化により地政学的リスクが高まったこと。

(ドイツ株式市況)

ドイツの株式市場（DAX指数）は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2023年7月下旬にかけては、インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したことや、米国の地方銀行の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営悪化から金融システムに対する不安が高まったことなどが株価の重しとなったものの、米国のCPIなどのインフレ指標が市場予想を下回り、米国連邦準備制度理事会（FRB）の利上げペース鈍化への期待が強まったことや、ユーロ圏のCPIが市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたことなどから、DAX指数は上昇しました。8月上旬から10月下旬にかけては、米国連邦公開市場委員会（FOMC）の結果を受けて、米国の金融引き締めが長期化するとの見方が改めて広がり、欧米の長期金利が上昇したことや、イスラエルとイスラム組織ハマスとの間の戦闘激化による地政学的リスクの高まりなどが重しとなり、DAX指数は下落しました。11月上旬から期間末にかけては、FOMC後のFRB議長の記者会見を受けて米国の利上げサイクル終了への期待が強まったことや、欧米のCPIが市場予想を下回り欧米の長期金利が低下したこと、AIの活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったことなどが支援材料となり、DAX指数は上昇しました。

基準価額の推移

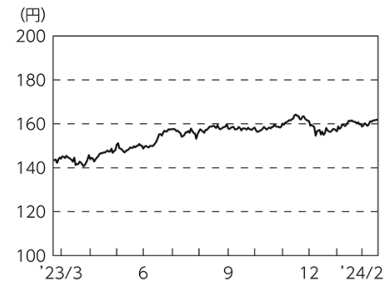


期首	期中高値	期中安値	期末
2023/02/20	2024/02/19	2023/03/16	2024/02/20
15,670円	19,442円	14,673円	19,429円

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／ユーロの推移



ポートフォリオ

主として、ドイツの金融商品取引所に上場されている株式に投資し、ベンチマークである「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、24.0%の値上がりとなり、ベンチマークである「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」の上昇率24.6%を概ね0.6%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

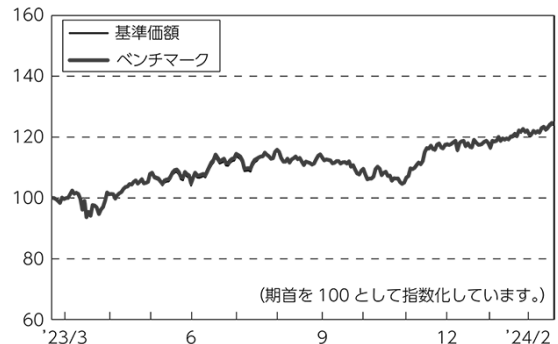
<プラス要因>

- ・配当に係る源泉税の還付金を受け取ったこと。

<マイナス要因>

- ・配当に係る源泉税の支払いが影響したこと。
- ・売買手数料や海外口座管理費用などの支払いが影響したこと。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、ベンチマークである「DAX指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主としてドイツの金融商品取引所に上場されている株式に投資する方針です。また、投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的のため、株価指数先物取引等のデリバティブ取引や外国為替予約取引を活用します。なお、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2024年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(12)	(0.069)	
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(b) そ の 他 費 用	12	0.070	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(12)	(0.070)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	24	0.141	
期中の平均基準価額は、17,298円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	ドイツ	372 (-)	1,694 (△ 28)	172	1,144
	オランダ	8 (37)	94 (169)	3 (38)	44 (172)
	アイルランド	-	-	28	921

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円 690	百万円 744	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2023年2月21日～2024年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	582,969千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,544,358千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年2月21日～2024年2月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年2月20日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期		業 種 等		
		株数	価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
ADIDAS AG	12	14	254	41,240	耐久消費財・アパレル	
ALLIANZ SE-REG	30	32	802	129,979	保険	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	23	24	254	41,193	自動車・自動車部品	
BASF SE	68	73	336	54,550	素材	
BAYER AG-REG	75	81	234	37,908	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BEIERSDORF AG	7	8	114	18,583	家庭用品・パーソナル用品	
BRENTAG SE	11	11	96	15,623	資本財	
COMMERZBANK AG	—	90	97	15,786	銀行	
CONTINENTAL AG	8	9	68	11,123	自動車・自動車部品	
COVESTRO AG	14	16	76	12,408	素材	
MERCEDES-BENZ GROUP AG	60	63	430	69,764	自動車・自動車部品	
DAIMLER TRUCK HOLDING AG	32	45	158	25,673	資本財	
DEUTSCHE BOERSE AG	14	15	295	47,811	金融サービス	
DEUTSCHE BANK AG-REGISTERED	156	164	196	31,901	金融サービス	
DEUTSCHE POST AG-REG	72	76	329	53,305	運輸	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	264	284	634	102,681	電気通信サービス	
VONOVIA SE	54	60	162	26,332	不動産管理・開発	
DR ING HC F PORSCHE AG-PRF	8	9	77	12,626	自動車・自動車部品	
E.ON SE	159	169	200	32,455	公益事業	
FRESENIUS MEDICAL CARE AG	15	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
FRESENIUS SE & CO KGAA	31	35	95	15,388	ヘルスケア機器・サービス	
HANNOVER RUECK SE-REG	4	5	117	19,035	保険	
HEIDELBERG MATERIALS AG	10	11	101	16,451	素材	
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	12	14	99	16,184	家庭用品・パーソナル用品	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	99	107	356	57,686	半導体・半導体製造装置	
MERCK KGAA	9	11	173	28,021	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MTU AERO ENGINES AG	4	4	103	16,731	資本財	
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	10	11	452	73,231	保険	
PORSCHE AUTOMOBIL HLDG-PFD	11	13	60	9,815	自動車・自動車部品	
QIAGEN N.V.	17	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RHEINMETALL AG	—	3	150	24,409	資本財	
RWE AG	51	58	181	29,374	公益事業	
SAP SE	78	66	1,100	178,146	ソフトウェア・サービス	
SARTORIUS AG-VORZUG-PRF	1	2	69	11,330	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SIEMENS HEALTHINEERS AG	21	24	134	21,845	ヘルスケア機器・サービス	
SIEMENS AG-REG	58	62	1,059	171,498	資本財	
SIEMENS ENERGY AG	35	46	64	10,472	資本財	
SYMRISE AG	10	11	112	18,166	素材	
VOLKSWAGEN AG-PFD	17	17	204	33,146	自動車・自動車部品	
ZALANDO SE	17	20	39	6,365	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株数	金額	1,596	1,779	9,498	1,538,254
銘柄数<比率>	38	38	—	<87.4%>		
(ユーロ…オランダ)						
AIRBUS SE	44	48	696	112,758	資本財	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(ユーロ…オランダ) QIAGEN N.V.	百株 —	百株 18	千ユーロ 75	千円 12,168	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	44 1	67 2	771 —	124,926 <7.1%>
(ユーロ…アイルランド) LINDE PLC	28	—	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	28 1	— —	— —	— <—%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,670 40	1,846 40	10,270 —	1,663,180 <94.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期	
	買建額	売建額
外国 株式先物取引 MINIDAX	百万円 97	百万円 —

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
株式	千円 1,663,180	% 94.5
コール・ローン等、その他	96,986	5.5
投資信託財産総額	1,760,166	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,718,209千円) の投資信託財産総額 (1,760,166千円) に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ=161.94円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,805,334,714
コール・ローン等	54,484,340
株式(評価額)	1,663,180,747
未収入金	46,685,439
差入委託証拠金	40,984,188
(B) 負債	45,168,819
未払金	45,168,816
未払利息	3
(C) 純資産総額(A-B)	1,760,165,895
元本	905,934,619
次期繰越損益金	854,231,276
(D) 受益権総口数	905,934,619口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,429円

(注) 当ファンドの期首元本額は986,165,223円、期中追加設定元本額は169,535,835円、期中一部解約元本額は249,766,439円です。

(注) 2024年2月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・インデックスファンドDAX (ドイツ株式) 905,934,619円

(注) 1口当たり純資産額は1,9429円です。

○損益の状況 (2023年2月21日～2024年2月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	44,775,837
受取配当金	44,166,543
受取利息	81
その他収益金	622,677
支払利息	△ 13,464
(B) 有価証券売買損益	312,799,928
売買益	414,746,690
売買損	△101,946,762
(C) 先物取引等取引損益	4,187,121
取引益	13,733,403
取引損	△ 9,546,282
(D) 保管費用等	△ 1,160,294
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	360,602,592
(F) 前期繰越損益金	559,144,873
(G) 追加信託差損益金	118,128,850
(H) 解約差損益金	△183,645,039
(I) 計(E+F+G+H)	854,231,276
次期繰越損益金(I)	854,231,276

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年2月21日から2024年2月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、2023年11月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第18条、第19条、第20条、第25条)
- 当ファンドについて、運用目標とするベンチマークを構成する指数につき「DAX指数(円換算ベース)」を採用しておりました。このたび、当該ベンチマークが「配当込み」の値動きであることを明確化するため、そのベンチマーク表記を「DAX指数(配当込み、円換算ベース)」に変更すべく、2023年11月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表)